

CASBEE_Sapporo2014v1.2
ライオンズ札幌地区環境グランフォート

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート	実施設計段階				重点評価項目					建物全体・共用部分	住居・宿泊部分		全体
	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数				
	A	B	C	D									
Q 建築物の環境品質													3.1
Q1 室内環境													3.5
1 音環境													2.3
1.1 騒音													2.0
1.2 遮音													1.0
1 開口部遮音性能													3.0
2 界壁遮音性能													3.0
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)													3.0
4 界床遮音性能(重量衝撃源)													3.0
1.3 吸音													1.0
2 温熱環境													1.0
2.1 室温制御													1.0
1 室温													1.0
2 外皮性能													1.0
3 ゾーン別制御性													1.0
2.2 湿度制御													-
2.3 空調方式													-
3 光・視環境													2.4
3.1 昼光利用													4.2
1 昼光率													5.0
2 方位別開口													3.0
3 昼光利用設備													3.0
3.2 グレア対策													1.0
1 昼光制御													1.0
2 眩り・まぶしさ対策													1.0
3.3 照度													1.0
3.4 照明制御													3.0
4 空気質環境													3.6
4.1 発生源対策													4.0
1 化学汚染物質													4.0
2 浮遊粒子状物質													4.0
4.2 換気													3.0
1 換気量													3.0
2 自然換気性能													3.0
3 取り入れ外気への配慮													3.0
4.3 運用管理													-
1 CO ₂ の監視													-
2 喫煙の制御													-
Q2 サービス性能													-
1 機能性													2.4
1.1 機能性・使いやすさ													3.0
1 広さ・収納性													3.0
2 高度情報通信設備対応													3.0
3 バリアフリー計画													3.0
1.2 心理性・快適性													1.0
1 広さ感・景観													3.0
2 リフレッシュスペース													1.0
3 内装計画													3.0
1.3 維持管理													3.0
1 維持管理に配慮した設計													3.0
2 維持管理用機能の確保													3.0
3 衛生管理業務													-
2 耐用性・信頼性													2.9
2.1 耐震・免震													3.0
1 耐震性													3.0
2 免震・制振性能													3.0
2.2 部品・部材の耐用年数													3.0
1 躯体材料の耐用年数													5.0
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔													2.0
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔													3.0
4 空調換気ダクトの更新必要間隔													3.0
5 空調・給排水配管の更新必要間隔													3.0
6 主要設備機器の更新必要間隔													2.0
2.4 信頼性													2.6
1 空調・換気設備													3.0
2 給排水・衛生設備													3.0
3 電気設備													3.0
4 機械・配管支持方法													1.0
5 通信・情報設備													3.0
3 対応性・更新性													2.8
3.1 空間のゆとり													-
1 階高のゆとり													3.6
2 空間の形状・自由さ													4.0
3.2 荷重のゆとり													3.0
3.3 設備の更新性													3.0
1 空調配管の更新性													2.0
2 給排水管の更新性													2.0
3 電気配線の更新性													3.0
4 通信配線の更新性													3.0
5 設備機器の更新性													3.0
6 バックアップスペースの確保													3.0

CASBEE Sapporo2014v1.2
ライオンズ札幌大通グラント

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	実施設計段階	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q3 室外環境(敷地内)											
1 生物環境の保全と創出											
2 まちなみ・景観への配慮											
3 地域性・アメニティへの配慮											
3.1 地域性への配慮、快適性の向上											
3.2 敷地内温熱環境の向上											
LR 建築物の環境負荷低減性											
LR1 エネルギー											
1 建物外皮の熱負荷抑制											
2 自然エネルギー利用											
3 設備システムの高効率化											
3.1 集合住宅以外の評価(3a.3b)											
3.2 集合住宅の評価(3c)											
4 効率的運用											
4.1 モニタリング											
4.2 運用管理体制											
LR2 資源・マテリアル											
1 水資源保護											
1.1 節水											
1.2 雨水利用・雑排水等の利用											
2 非再生性資源の使用量削減											
2.1 材料使用量の削減											
2.2 既存建築躯体等の継続使用											
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用											
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用											
2.5 持続可能な森林から産出された木材											
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み											
3 汚染物質含有材料の使用回避											
3.1 有害物質を含まない材料の使用											
3.2 フロン・ハロンの回避											
3.3 周辺環境への配慮											
3.1 騒音・振動・悪臭の防止											
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制											
3.3 光害の抑制											